

# 管理端末自由に選択

システム投入  
ソフトウェア  
プラットフォーム  
データ収集用

【立川】ソウ・システム・サービス(東京都青梅市、戸根総社長、04-28-30-4110)は、管理端末を選ばないシステムを4月1日に発売する。プラットフォームから集めた流量や温度などのデータを表計算ソフト「エクセル」で出力するため、運用状況を管理する端末を自由に選べる。価格は従来品の半額以下の600万円に抑えた。年間100プラットフォームの採用を目指す。

プラットフォームはポンプやバルブの稼働状況、流量などをモニターして材料の残量、エネルギー消費量、合成物の回収率などを把握している。新システムはプラットフォーム内の計器からデータを収集し、平均値や積算値を計算して解析ツールに提供する。エクセルで出力するため、解析するための専用ソフトが不要。基本ソフト(OS)を変更したり、複数台で解析したりできる。取得データは5000項目で、中規模プラットフォームに提案する。開発はセメントプラットフォームなどに採用されている。